学校番号	327

令和８年度　英語科（国際文化科）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	エッセイライティングⅡ	2	2	FACTBOOK　English Logic and Expression　Ⅱ（桐原書店） 総合英語　FACTBOOK [3rd Edition] English Grammar Standard in 27 Lessons（桐原書店） 総合英語　FACTBOOK [3rd Edition] English Grammar Standard Workbook （桐原書店）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・本科では主に英文法を学びながら、その文法事項を使ったアウトプットの練習をしていきます。
・授業で習った内容の復習をして、次の授業に備えてください。また、提出物や宿題を計画的に進めましょう。
・レッスンごとにまとめの小テストを行います。
・わからないことがあれば恥ずかしがらず質問しましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。ダンスや物の製作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。	有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。	趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。ダンスや物の製作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。	有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を身に付けている。 ・外国語の音声、語彙・表現、文法を、4技能（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付けている。	・場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について、情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語で的確に理解したり適切に表現したりしている。 ・外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して、場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について外国語を話したり聞いたりして、情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝えあっている。	・外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 ・外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ・他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら，外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して，自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Unit 1 How should we lead a healthy lifestyle? Unit 2 Steps we can take to Zero Hunger	聞くこと	a:各文法事項の用法を理解できているかどうかを評価する。 b:活動等の学習を通して，パートナーと適切にやり取りができるかどうかを評価する。 c:あいづちを打ったり質問をするなどして，相手の話を関心を持って聞いている。	定期考査 リスニング
		読むこと	a: 文章を読んで各文法事項の用法について理解することができる。 b:文章を読んで、概要を捉えている。 c:文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （ライティング）
		話すこと	a: 教科書等の問題を使って，各文法事項の用法を理解し，適切に使うことができるかどうかを評価する。 b: 活動を通して，適切に発表ができるかどうかを評価する。 c: うまく言えないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，対話や発表を継続しようとしている。	定期考査 スピーキング テスト
		書くこと	a: 各文法事項の用法について理解し，適切に使うことができる。 b: 学習を通して，例題や自分自身の英作文を適切に書くことができる。 c: 間違うことを恐れずに書こうとしている。必要に応じて辞書などを活用している。うまく書けないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，書こうとしている。タスクでの学習を踏まえて，自分が書いた文を膨らませようとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Unit 3 What are good and bad sides of urbanization? Unit 4 Is your city sustainable enough?	聞くこと	a:各文法事項の用法を理解できているかどうかを評価する。 b:活動等の学習を通して，パートナーと適切にやり取りができるかどうかを評価する。 c:あいづちを打ったり質問をするなどして，相手の話を関心を持って聞いている。	定期考査 リスニング
		読むこと	a: 文章を読んで各文法事項の用法について理解することができる。 b:文章を読んで、概要を捉えている。 c:文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （ライティング）
		話すこと （発表）	a: 教科書等の問題を使って，各文法事項の用法を理解し，適切に使うことができるかどうかを評価する。 b: 活動を通して，適切に発表ができるかどうかを評価する。 c: うまく言えないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，対話や発表を継続しようとしている。	定期考査 スピーキング テスト
		書くこと	a: 各文法事項の用法について理解し，適切に使うことができる。 b: 学習を通して，例題や自分自身の英作文を適切に書くことができる。 c: 間違うことを恐れずに書こうとしている。必要に応じて辞書などを活用している。うまく書けないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，書こうとしている。タスクでの学習を踏まえて，自分が書いた文を膨らませようとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2学期	Unit 5 Which should get more priority: culture or the environment? Unit 6	聞くこと	a:各文法事項の用法を理解できているかどうかを評価する。 b:活動等の学習を通して，パートナーと適切にやり取りができるかどうかを評価する。 c:あいづちを打ったり質問をするなどして，相手の話を関心を持って聞いている。	定期考査 リスニング
		読むこと	a: 文章を読んで各文法事項の用法について理解することができる。 b:文章を読んで、概要を捉えている。 c:文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （ライティング）

	How to live a plastic-free life	話すこと（やりとり）	a: 教科書等の問題を使って，各文法事項の用法を理解し，適切に使うことができるかどうかを評価する。 b: 活動を通して，適切に発表ができるかどうかを評価する。 c: うまく言えないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，対話や発表を継続しようとしている。	定期考査 スピーキング テスト
		書くこと	a: 各文法事項の用法について理解し，適切に使うことができる。 b: 学習を通して，例題や自分自身の英作文を適切に書くことができる。 c: 間違うことを恐れずに書こうとしている。必要に応じて辞書などを活用している。うまく書けないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，書こうとしている。タスクでの学習を踏まえて，自分が書いた文を膨らませようとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Unit 7 Helping others at home and abroad Unit 8 Challenges to equality	聞くこと	a:各文法事項の用法を理解できているかどうかを評価する。 b:活動等の学習を通して，パートナーと適切にやり取りができるかどうかを評価する。 c:あいづちを打ったり質問をするなどして，相手の話を関心を持って聞いている。	定期考査 リスニング
		読むこと	a: 文章を読んで各文法事項の用法について理解することができる。 b:文章を読んで、概要を捉えている。 c:文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （ライティング）
		話すこと（やりとり）	a: 教科書等の問題を使って，各文法事項の用法を理解し，適切に使うことができるかどうかを評価する。 b: 活動を通して，適切に発表ができるかどうかを評価する。 c: うまく言えないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，対話や発表を継続しようとしている。	定期考査 スピーキング テスト
		書くこと	a: 各文法事項の用法について理解し，適切に使うことができる。 b: 学習を通して，例題や自分自身の英作文を適切に書くことができる。 c: 間違うことを恐れずに書こうとしている。必要に応じて辞書などを活用している。うまく書けないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，書こうとしている。タスクでの学習を踏まえて，自分が書いた文を膨らませようとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
3学期	Unit 9 Produce locally, consume locally Unit 10 Sharing as one way to create new value	聞くこと	a:各文法事項の用法を理解できているかどうかを評価する。 b:活動等の学習を通して，パートナーと適切にやり取りができるかどうかを評価する。 c:あいづちを打ったり質問をするなどして，相手の話を関心を持って聞いている。	定期考査 リスニング
		読むこと	a: 文章を読んで各文法事項の用法について理解することができる。 b:文章を読んで、概要を捉えている。 c:文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （ライティング）
		話すこと（やりとり）	a: 教科書等の問題を使って，各文法事項の用法を理解し，適切に使うことができるかどうかを評価する。 b: 活動を通して，適切に発表ができるかどうかを評価する。 c: うまく言えないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，対話や発表を継続しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 各文法事項の用法について理解し，適切に使うことができる。 b: 学習を通して，例題や自分自身の英作文を適切に書くことができる。	定期考査 （ライティング）

			c: 間違うことを恐れずに書こうとしている。必要に応じて辞書などを活用している。うまく書けないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，書こうとしている。タスクでの学習を踏まえて，自分が書いた文を膨らませようとしている。	
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度